

## 平成 26 年度 第 2 回理事会議事録

- ◇ 期 日 平成 27 年 3 月 22 日（日） 14:00～17:00
- ◇ 場 所 (株)開発工営社会議室
- ◇ 出席数 理事 25 名の内、出席 21 名、欠席 4 名
- ◇ 議 事

### 1. 平成 26 年度事業報告について

- ・ 普及育成委員会より、前回の理事会以後に行われた大会等について資料を基に報告があった。

### 2. 平成 26 年度決算中間報告について

- ・ 会計担当理事から、資料に基づき現時点までの会計状況について報告があった。
- ・ 当初は単年度収支を 69 万程度となる予算を組んだが、招待試合慶明戦で 123 万円の赤字を計上したことなどで 97 万円程度の赤字になる見通しである。

### 3. 平成 27 年度事業予算について

- ・ 会計担当理事より、平成 27 年度事業予算案について資料に基づき説明があった。
- ・ 単年度収支を 54 万円とする予算を組んだ。
- ・ 予算額は、原則として各予算毎の申請に対して平成 26 年度予算を上限とした外、一部保留とした事業もある。
- ・ 平成 27 年度の北海道協会招待試合の早慶戦は、RWC2019 札幌開催が決定した年でもあり、月寒ラグビー場を満席にすることを協会役員と加盟チーム全体が本気で考えてほしい。予算としては収支ゼロとして計上した。
- ・ 早慶戦のチケットについては、これまで通り協会役員と加盟チームに割り当てをしており、積極的な販売活動をしてほしい。

### 4. 平成 27 年度事業計画

- ・ 庶務担当理事より、各委員会の事業計画案についての資料が示され各委員会と確認した。
- ・ 第 4 回北海道バーバリアアンズ 7's トーナメント大会について、主催者より資料に基づき説明があった。北海道協会が後援となることが承認された。レフリー委員長より大会レフリーの配置について質問があり、主催者の説明があった。強化委員長よりこの機会を利用して北海道のセブンズの強化のきっかけとすることが示された。
- ・ 強化委員長より、関東協会理事会において東日本都道府県大会の今後の実施について検討していることが報告された。
- ・ トップリーグ 2015-2016 について、9 月 12 日（土）に月寒ラグビー場で開催することが報告された。  
※その後、トップリーグ事務局から変更通知があり、9 月 13 日（日）開催となった。

## 5. 理事選出に係る規約改正について

- ・ 前回の理事会において、規約改正案については、細則の明確化や支部で検討した内容を加味するなど、もう少し時間をかけて検討することとなっていたが、今回、各支部から以下の報告があった。
- ・ 理事長の選出については、10支部選出理事の中から選任する。
- ・ 支部選出理事にこだわらずに10名程度の理事で理事長候補者を提案する。
- ・ 規約通りの理事の選出、理事長の選任を行っており、現行規約を維持する。  
※規約の改正については、時間をかけて今後も検討して行くことになった。

## 6. RWC2019 について

- ・ RWC2019 担当理事の副理事長より、RWC2019 の札幌開催が3月に決定したのを受けて今後のスケジュールについて説明があった。
- ・ 4月は札幌市とRWCLとの契約締結を行う。
- ・ 今年は9月にRWC2015 イングランド大会があり、来年はスーパーラグビーに参戦することが決まっている。
- ・ 2016年春には、チームキャンプ地選定プロセスの概要が発表され、12月頃には2019大会の組み合わせ抽選会が行われる予定となっている。

## 7. 高校ラグビー北海道予選会決勝戦のテレビ放映について

- ・ 前回理事会での検討事項であった高校ラグビー北海道予選会決勝戦のテレビ放映について、各支部における放送資金の一部負担について検討してもらうこととなり、支部から以下の検討報告があった。
- ・ テレビ放映は、RWC2019に向けての気構えとしても必要であるが、継続して行う資金を考えると、もっと効果的なことがあるのではないかと、これを話し合っていくことが重要である。
- ・ RWC2019開催するこの期を逃さないためにも今回行うことが必要ではないか。
- ・ 5年前にもテレビ放映を行ったがその後の効果が見られず単年度だけでなく継続性を考えなくてはならず、そのためには長期の財源確保を考えなくてはならない。
- ・ 色々な方面での負担とスポンサーにより財源を確保するとして、支部が100万円負担するとして考えて1支部10万円位であれば支部から出せる。
- ・ スポンサーを頼むにしても協会の気構えが見えないと確保が厳しい。
- ・ 想定しているテレビ放映料の費用対効果で考えると、ユーチューブや新聞などを使う方が良いのではないかと。
- ・ テレビ放映については、方法やスポンサー集めなどを検討する特別委員会を設置することが承認された。

## 8. ラグビー交換留学生制度の設立について

- ・ 札幌支部理事より、二つのNPO法人が主催するラグビー交換留学生制度の設立について、資料を基に説明があった。このプロジェクトに対して、北海道ラグビーフットボール協会が協力していくことが確認された。

## 9. 大会の主催等に関する規約（案）について

- ・事務局より、大会の主催等に関する規約（案）について、資料に基づき説明があった。修正点等があれば次回理事会までに報告することとし、次回の理事会で決定する。

## 10. 早慶戦について

- ・早慶戦の現在までにまとめた実施案について、資料に基づき説明があった。
- ・オープニングイベント及びメインゲームのスケジュール、運営スタッフ、オープニングイベント内容などについて説明があり承認された。
- ・オープニングイベントは、RWC2019 アンバサダー増保氏によるラグビークリニック、高校ラグビー、従来はフェスティバルで行っていた女子ラグビーを今回は早慶戦で行う。

## 11. ラグビーフェスティバルについて

- ・ラグビーフェスティバルの現在までにまとめた実施案について、資料に基づき説明があった。
- ・午前中は、小学生を対象とした体験会、ミニラグビーとタグラグビーのゲームなどが計画されており、午後からは中学校大会、オーバー60 ゲームなどが計画されていることが説明され承認された。
- ・ラグビー体験会は、ラグビーを知らない子供たちを集め裾野を広げることを目的とし豊平区地域振興課と協力し豊平区内在住の小学生を豊平区地域振興課が募集する。
- ・午後からの種目として、スクールの中学生ないし高校生のゲームの実施も検討している。

## 12. 支部検討委員会について

- ・事務局より、加盟チーム、個人登録数の減少などにより支部組織が維持できなくなっていくことが懸念されることから、支部の統廃合を含めた支部のあり方を検討する特別委員会の立ち上げと検討委員会のメンバーが承認された。
- ・支部検討委員会のメンバーは、小泉副委員長、山崎社会人・クラブ委員長、白方（久）普及育成委員長、小野高校委員長、田中（伸）富良野支部理事とする。

## 13. 平成 27 年度全国安全推進講習北海道ブロック伝達講習会について

- ・増谷コーチソサエティ・安全推進対策委員長より、平成 27 年度全国安全推進講習北海道ブロック伝達講習会の注意点について説明があった。
- ・講習会は、3 月 21 日から 6 会場で順次行う。平成 27 年度安全推進講習会受講登録証を受領必要者については、IRB Rugby Ready 認定証をプリントアウトして講習会に参加することに注意することが説明された。詳しくは北海道協会ホームページを参照すること。

## 14. 今後の会議日程について

- ・第 3 回理事会 4 月 26 日（日）11：00～ （株）開発工営社会議室
- ・第 1 回評議員会 4 月 26 日（日）13：30～ アスティ 45 ビル 8 階会議室

以上